

## 「講義方法基礎の基礎」参加者の募集

関西学院大学高等教育推進センターでは、このたび表記のワークショップを開催致します。対象は、大学院研究科に在籍する大学院生、研究科研究員、博士研究員です。所属は本学に限られません。

講義は基本的に教員と学生のコミュニケーションの場です。しゃべっている声が学生に届いていない、板書が見えていないなどということはありませんか？

ワークショップの詳細は裏面にあります。発声、板書、立ち位置といった基本的なところから、授業構成、発問、教材研究といった内容について実習を交えて行います。

3日間完全に出席できること、事前準備をしてくること、が求められます。

3日間のワークショップを修了された方には、本センターから講師、実施日、内容を記した修了証を発行致します。大学院生、研究員の方々が教育職へ出願するための一助になればと考えております。

先生方におかれましては、ご所属の研究科の大学院生、研究員にご周知頂ければ幸いです。

### 募集要項

対 象 : 大学院研究科在学者、研究科研究員、博士研究員

(他大学の所属でも可)

募集人数 : ワークショップ形式ですので30人に限らせて頂きます。

(定員に達し次第募集を終了させて頂きます。)

開催日程 : 2010年9月1日(水)～3日(金)

開催場所 : 関西学院大学上ヶ原キャンパスG号館326教室

申し込み方法 : 裏面に記載のURLからダウンロードした申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、高等教育推進センター宛学内メール、FAXもしくは郵送にてお送りいただくか、直接センターまでお越しく下さい。

締め切り : 8月11日(水) 必着

資 料 費 : 資料費として500円を申し受けます。

### 付 記

**参加者は、事前に大学1～2年生向けの講義を準備してきてください。ただし、以下の条件を備えてください。1日目の午後に各自ミニ講義を行って頂きます。**

- 1) 時間は5分間。ご自分の専門に関する内容について講義する際の「導入」に相当するものを準備してください。
- 2) パワーポイントファイルやOHPシートなどは可能なかぎり使用しないで、板書使用を主にしてください。

## 高等教育推進センター主催 FDワークショップ「講義方法基礎の基礎」

講師：倉茂 好匡 滋賀県立大学環境科学部教授・大学教育実践支援室長

### 講師略歴

1981年3月 北海道大学理学部地球物理学科卒業  
 1983年3月 北海道大学大学院理学研究科地球物理学専攻修士課程修了  
 1992年3月 北海道大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士後期課程修了  
 学位：博士（理学）（北海道大学）  
 1977年9月～1983年3月 札幌市・ポブラ学習会講師（国語科）  
 1983年4月～1989年3月 学校法人成蹊学園成蹊中学高等学校教諭（理科）  
 1989年4月～1990年3月 札幌市・北大進学指導会講師（国語科）  
 1990年4月～1992年5月 同上 国語科指導部長  
 1992年6月～1993年3月 北海道大学大学院環境科学研究科助手  
 1993年4月～1998年9月 北海道大学大学院地球環境科学研究科助手  
 1998年10月～2005年8月 滋賀県立大学環境科学部助教授  
 2005年9月～ 滋賀県立大学環境科学部教授 現在に至る

日程及び内容					
	9月1日(水)		9月2日(木)		9月3日(金)
10:00 ～ 12:00	講義「授業の基本①－ 基本の基本」  ・授業中の発声方法 ・教師の立ち位置 ・板書の使用法 ・授業展開上の工夫	10:00 ～ 12:00	講義「授業の基本②－ 学生の興味を引きつけよう」  ・授業展開上の工夫 ・授業展開で注意すべき事	10:00 ～ 12:00	講義「授業の基本③－ 発問と宿題」  ・学生が授業中にも頭を働かせ続けやすくするための「発問」 ・発問のいくつかのタイプ ・どのような宿題を出すべきなのか、それに対する事後指導
昼休み					
13:00 ～ 16:30	ワークショップ「授業の基本技術を身につけよう」  ・参加者がミニ授業を行い、 具体的アドバイスをうけ、 授業スキルを向上させる	13:00 ～ 15:00	ワークショップ「教材研究」  ・その日に行う授業範囲の教材から「ヤマにすべきところ」を抽出し、そこを「どのように扱ったら「学生が理解してくれるか」を検討していく ・「授業で実際に取り扱うべき部分」と「学生の自習に任せる部分」との仕分け ・グループワークで教材研究を行う	13:00 ～ 15:30	ワークショップ「授業を完成させよう」  ・前日の教材研究を踏まえて練ってきた個々の授業詳細案に、午前中の講義内容を参考にして「発問」を交え、5～10分の授業を各自行う ・これまでに身につけた、「授業に対して観察すべきポイント」を押さえ、一人一人の授業について振り返る
				15:30 ～ 16:30	講義「授業の基本④－ 視聴覚教材の効果的利用法」  ・どのような教材を選ぶべきか ・学生にどのような作業をさせるべきか

### 関西学院大学 高等教育推進センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
 TEL: 0798-54-7420 FAX: 0798-54-7421

日程・内容の詳細と申込用紙は以下のURLにあります。  
<http://www.kwansei.ac.jp/r/fdworkshop/>